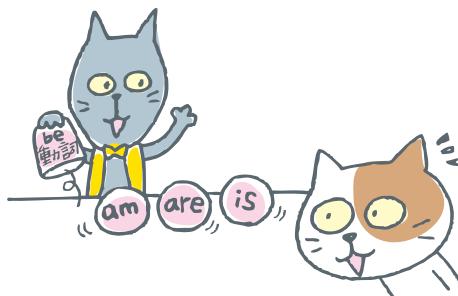


# be 動詞①

肯定文「私は～です」

英語の動詞には、**be 動詞**と**一般動詞**の2種類があります。be 動詞の特徴は、その言葉自体に意味をもたず、主語と補語を結びつける役割を担っていること。am, are, isという3種類のbe 動詞（現在形）は、主語に応じて使い分けられます。



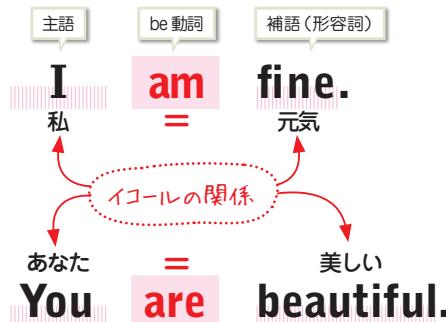
## 「=」(イコール) の役割をはたす

be 動詞の役割は、「=」(イコール)です。主語と補語を結びつけて、文章全体で「(～は)～です」という意味を表します。

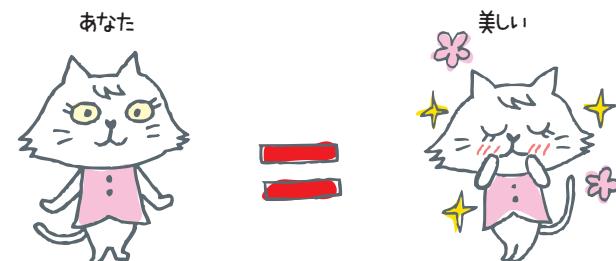
## 前後の言葉をつなぐ be 動詞

be 動詞をはさんで主語と補語が「=」(イコール)の関係にある次のような文章は、主語 S + 動詞 V + 補語 C の第2文型(20ページ)です。

be 動詞のあとに置かれる品詞は、形容詞の場合と、名詞(または代名詞)の場合があります。



(私は元気です。)



(私は洋子です。)



(彼は芸術家です。)



be 動詞の役割は、前後をつなぐこと！ 以下はおかしな文章なんだにゃ～

**X I am baseball.**  
私 = 野球?????